

令和5年度

オホーツク社会福祉専門学校

学校関係者評価委員会

司会進行	畠山 友子
記 録	田村 智美
日 時	令和6年2月8日(木) 18:30～
場 所	オホーツク社会福祉専門学校 5階 図書室

＝会議次第＝

- 1 学校関係者評価委員会 開会
- 2 学校法人栗原学園 学園長 兼 オホーツク社会福祉専門学校 学校長 挨拶
- 3 委員紹介 ・ 職員挨拶
- 4 議題 1) 学校関係者評価の概要と実施状況について  
議題 2) 自己点検評価結果について  
今後改善すべき点・課題となる点等  
議題 3) 各項目における意見聴取  
議題 4) その他
- 5 閉会

# 学校関係者評価委員会 資料

学校法人栗原学園  
オホーツク社会福祉専門学校

令和5年度  
(2023年度)

## 目 次

### 1. 学校関係者評価の概要と実施状況

- (1) 学校関係者評価の目的
- (2) 学校関係者評価委員会出席者
- (3) 学校関係者評価委員会実施日時
- (4) 学校関係者評価方法

### 2. 評価内容 \*別紙 (学校関係者評価報告書)

- (1) 教育理念・目標
- (2) 学校運営
- (3) 教育活動
- (4) 学修成果
- (5) 学生支援
- (6) 教育環境
- (7) 学生募集
- (8) 財務
- (9) 法令等の遵守
- (10) 社会貢献等

### 3. 学校関係者評価委員会コメント・質疑

### 4. 栗原学園学校関係評価委員会 規則

## 1. 学校関係者評価の概要と実施状況

### (1) 学校関係者評価の目的

- ・卒業生、関係業界、職能団体・専門分野の関係団体、高等学校、保護者・地域住民などの学校関係者が、オホーツク社会福祉専門学校の自己点検・評価結果を評価することで、自己評価結果の客観性・透明性を高める。
- ・学校関係者から、学校運営・教育活動の現状における課題について助言を得ることで、学校運営の継続的な改善を図る。

### (2) 学校関係者評価委員会出席者（敬省略）

氏名	部署・役職
松浦 信一	医療法人社団松浦歯科医院理事長
中野 武房	学校カウンセリング研究会会長
岡田 直美	認定こども園北見くるみ幼稚園園長
高橋 正明	社会医療法人恵和会介護老人保健施設アメニティ美幌顧問
近藤 千鶴	株式会社ベストミント代表取締役

学校職員	校長	棧 邦雄
	介護福祉科学科長	畠山 友子
	こども未来学科学科長	田中 由佳
	歯科衛生士科学科長	田村 智美

### (3) 学校関係者評価委員会実施日時

日時：令和6年2月8日 18:30～

場所：オホーツク社会福祉専門学校 5階 図書室

(4) 学校関係者評価方法

自己点検・評価報告書に基づき、基準項目の自己評価結果および課題・解決方向について、

下記のポイントに留意しながら評価を行った。

- (1) 自己評価結果の内容が適切かどうか
- (2) 今後の解決方向が適切かどうか
- (3) 学校の運営改善に向けた取り組みが適切かどうか
- (4) その他、学校の運営に関する助言

※参考 自己点検・評価における達成度の評定

5：適切

4：ほぼ適切

3：やや適切

2：不適切

1：わからない

※対象職員 … 介護福祉科 4名  
こども未来学科 4名  
歯科衛生士科 4名

合計 12名

3. 学校関係者評価委員会コメント・質疑

## 栗原学園学校関係評価委員会 規則

### (設置)

第1条 学校法人栗原学園(北見情報ビジネス専門学校・オホーツク社会福祉専門学校)において、学校関係評価委員会(以下「委員会」という。)を置く。但し学科の特殊性等を勘案し、編成委員については、栗原学園協力会会員に限らないものとする。

### (任務)

第2条 委員会は、委員長の統括のもとに、栗原学園の諸活動の観察等を通じて、学校が行った自己評価の結果及びそれを踏まえた、今後の改善方策等について評価することを基本とする。

- (1) 自己評価の評価結果について、学校外の関係者による評価を行い、自己評価結果の客観性・透明性を高めること、
- (2) 専修学校と密接に関係する者の理解促進や連携協力による学校運営の改善を図ること

### (組織)

第3条 委員会は、次の各号に掲げる委員をもって組織する。

- (1) 校長及び学科長
- (2) 生徒・卒業生、関係業界、専修学校団体・職能団体・専門分野別の関係団体など、専修学校と密接に関係する者

### (委員長)

第4条 委員会の委員長は、校長または各学科長

### (招集及び議長)

第5条 委員長は委員会を招集し、その議長となる。

### (庶務)

第6条 委員会の庶務は、各学校において処理する。

### (補則)

第7条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員会の定めるところによる。

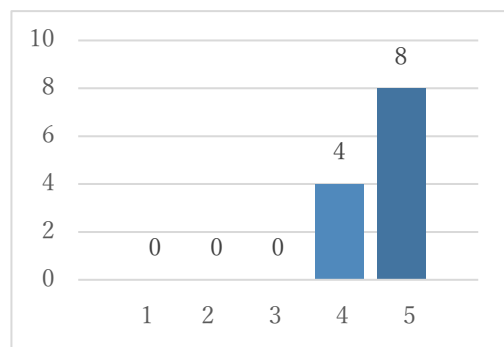
### 附 則

- 1 この規則は、平成25年11月25日から施行する。
- 2 この規約は、平成30年6月1日より改定施行する。

# 令和5年度 栗原学園 学校評価

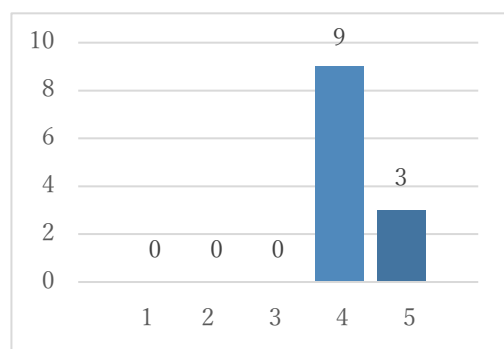
## I 教育理念・目標

理念・目標・育成人材は定められているか



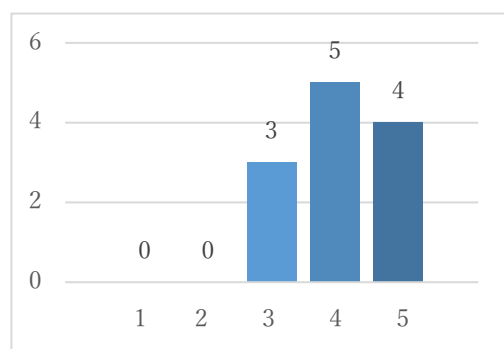
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>周年コンセプトをもとに目標が設定されている。</li> <li>学園研修会で周知されている</li> <li>学園研修で周知されている</li> <li>職員研修等の際に、毎回提示されている。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>定められている。学園研修会で周知されている</li> <li>専門職として知識、技術の向上につながるものとなっている</li> <li>理念については理解している。</li> </ul>
3	

社会のニーズ等を踏まえた学園の構想を抱いているか



5	<ul style="list-style-type: none"> <li>外国人材の育成など、業界の期待に応じた学園構想を抱くことが出来ている。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>ニーズを踏まえた取り組みがされていると思う</li> <li>外国人の受け入れなどニーズに合った構想を抱いている。</li> <li>社会が求める人材育成や学びたいと思える学園の取り組みとなっている</li> <li>社会情勢を踏まえ構想を立てている</li> </ul>
3	

理念・目標・育成人材像・特色などが学生・保護者等に周知されているか



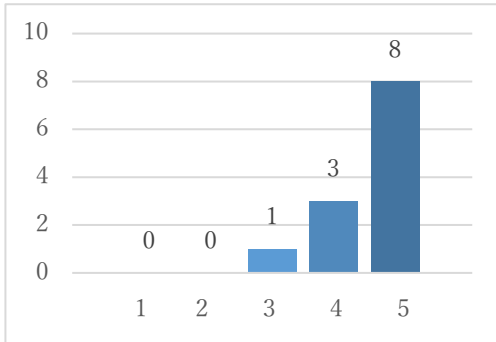
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校新聞や各種SNS等を活用して周知することが出来ている。</li> <li>学校新聞やHP等で周知されている</li> <li>入学式後の保護者説明会やHP等でも周知している</li> <li>入学式後に保護者・学生ともに周知されている。また、学校新聞やクラス通信等で適宜周知されている。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>入学式後の保護者説明会やパンフレット等で周知している</li> <li>説明の機会は設けられている</li> <li>インスタグラムに保護者の名前を見かけることがあります。周知のための良いツールになっているかと思えます。職員として、オープンキャンパスや父母協力</li> </ul>



	会以外でも、学生と合わせて保護者とも密にコミュニケーションをとっていききたいと思います。
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>• まだ、周知されていないところもあると考える。</li> <li>• 学生・保護者への周知努力はあるが、まだ不完全である</li> <li>• 周知はしているが、認知されているかは十分とは言えないのではないか。</li> </ul>

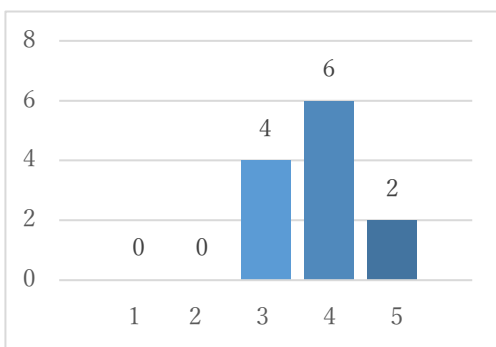
## II 学校運営

### 目標等に沿った運営方針が策定されているか



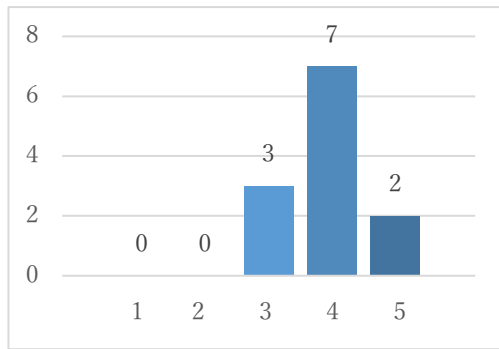
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 職員研修にて理事長、学園長、学校長より運営方針の提示がある</li> <li>• 学校長から年度当初に具体的方針の提示がある。</li> <li>• 学園研修会で周知されている</li> <li>• 年度初めの教職員研修にて、理事長、各校長より提示されている</li> <li>• 教育理念、授業内容、学生指導は明文化されており目標に沿った運営を進めている。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 策定部分もあるが伸びしろを考えたものも多くある</li> <li>• 定期的な職員研修等で周知されている</li> </ul>
3	

### 運営組織は明確にされ、有効に機能しているか



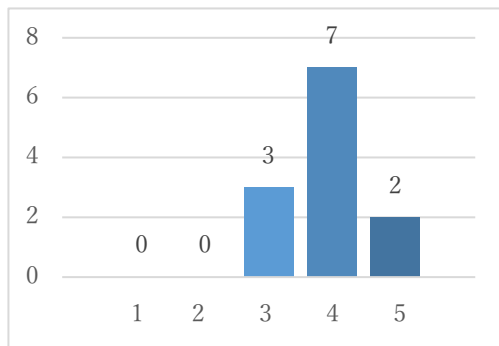
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学園研修会で周知されている</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 明確だが、有効に機能しているとは言えない。</li> <li>• 組織化が図られているものの、分掌によっては人力不足が否めない。</li> <li>• 組織図により明確になってはいるが、連携が不足することが時々ある</li> <li>• 組織の動きの中での機能が弱い。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 明確化されている部分だけではないため、有効に機能していない</li> <li>• 今後一層の組織の明確化や機能が必要だと思う</li> </ul>

情報システム等による業務の効率が図られているか



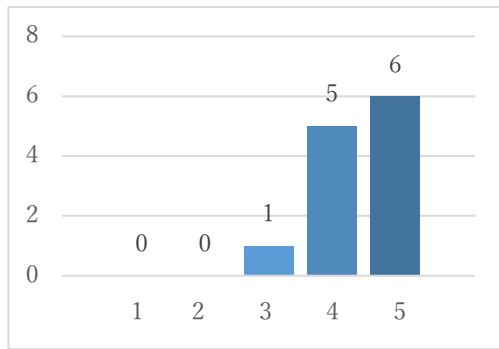
5	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自身としては、スラックなどでより他先生方と連携を図れていると感じるが、直接伝えることおろそかにしないよう気を付けていきたいです。</li> <li>• コロナ禍を経て、以前よりは充実してきているのではないかと</li> <li>• グループウェアをはじめとするICTの活用が図られているが、依然として電話での対応が中心である。</li> <li>• スラックを活用し情報共有に努めている</li> <li>• SNS やインスタなどの利用を強化している。</li> <li>• スラック等により効率化されている</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 必要に迫られたものから少しずつ取り入れは行われているが、新しい試みを取り入れる事に要する研鑽時間が不足しており、業務効率化といえるラインには達しきれていない。</li> <li>• 円滑に進むまでの情報システムの構築にはなっておらず、業務に支障がでることもある</li> </ul>

学園内総合力を高めるための連携と協働体制の確立が図られているか



5	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 一園一家を掲げ連携している</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全体がまとまっていない時があるように感じる。</li> <li>• 教職員研修で理事長より周知がある</li> <li>• 行事を合同で実施する際の連携が強化されている。</li> <li>• 理事長からの職員周知により図られていると思う</li> <li>• 事項にもよるかと思います</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自身がまだ学科内の仕事にとどまっていると感じます。次年度以降は他学科の先生方からお力を多々お借りするすことがあるかと思えます。しっかりと自身も学園として貢献できるように仕事を行っていきます。</li> <li>• 校内での連携は確立しているが、学園内となるとまだ十分とはいえない。</li> </ul>

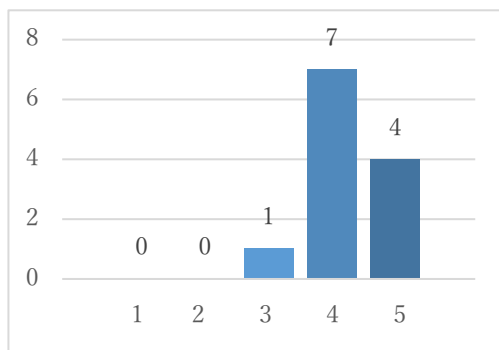
教育活動に関する情報公開が適切になされているか



5	<ul style="list-style-type: none"> <li>HP で公開されている</li> <li>HP,SNS等を活用し発信している</li> <li>HP に掲載されている。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>HP 等により情報公開されている</li> <li>教育課程編成委員会の開催や HP 上での提示をしている</li> <li>HP へ掲載し公開されている。</li> </ul>
3	

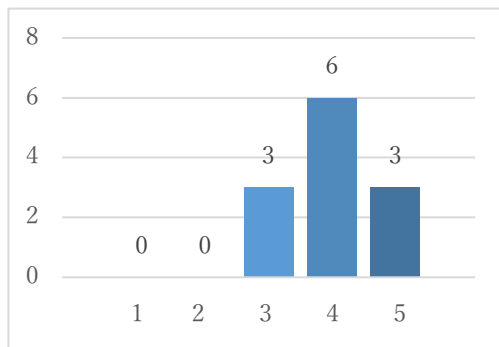
Ⅲ 教育活動

教育理念・育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関として 修業年限等に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか



5	<ul style="list-style-type: none"> <li>学則にて定められている</li> <li>カリキュラム及びシラバスにて明確になっている(H Pに掲載)</li> <li>カリキュラムは業界ニーズを踏まえた目指すべき人材育成像に従い、既定の就業年限に対応した教育目標到達レベルや学習時間で作成されている。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な学生像に応じたきめ細やかな指導には限界があり、教育到達レベルに満たない学生もいる。</li> <li>確保されている</li> <li>学習時間は明確にはされてはいるが、学生の理解度を考えると適切ではない</li> <li>シラバスに掲載している。</li> <li>シラバスに沿った授業体制を整えている。</li> </ul>
3	

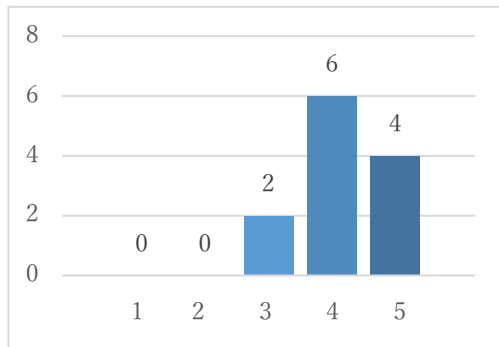
学園行事の適切な企画、円滑な運営がなされているか。



5	<ul style="list-style-type: none"> <li>自治会を中心として企画運営がなされている</li> <li>学生自治会を中心とした企画運営が図られている。</li> <li>担当者を明確にし運営している。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染も落ち着いて緩和され徐々に正常に戻ってきていると感じた。</li> <li>学生自治会を中心に教員を交えて運営されている</li> <li>担当者中心に職員が協力し対応されている</li> <li>されてはいる</li> <li>学園行事の内容は適切である。</li> </ul>

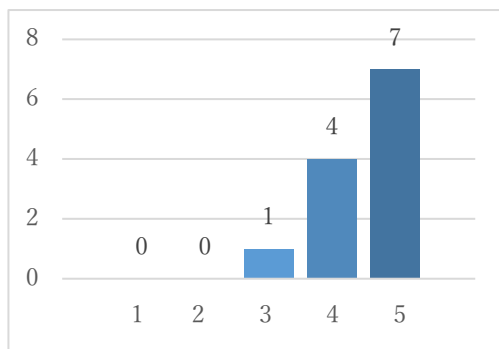
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>新しい先生が担当されたこともあり、特に自治会はより忙しそうであったので、担当だけではない協力体制を整えていきたいと感じました。</li> </ul>
---	---

授業規律を確保し、指導体制の立て直しが図られているか



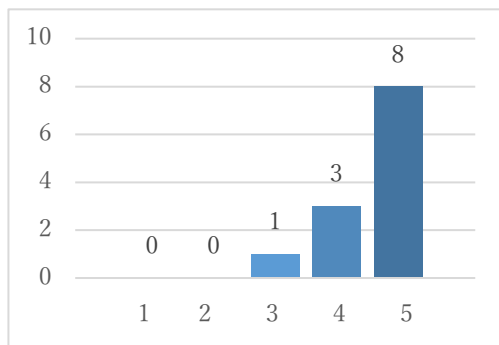
5	保証人を含めた三者面談を適宜に開催している。
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学科ごとに話し合い・修正できている</li> <li>努力はしている。</li> <li>学生の質の変化に応じて指導体制の立て直しが今後も望まれる</li> <li>ニーズを把握し、その時期に適した体制を取るようになっている</li> <li>授業の見直しと工夫をしながら指導案を組み立てている。</li> </ul>
3	担当教員によって違うため統一することは難しい

関連分野の企業、関連施設等、業界団体等の連携により、教育課程の作成、見直しが行われているか



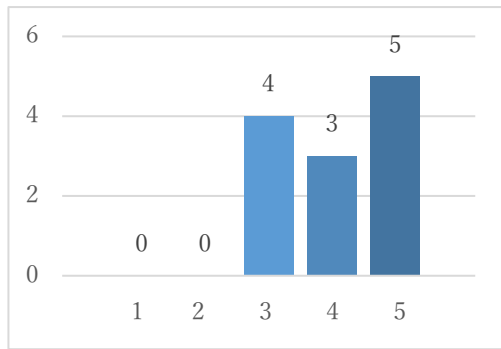
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育課程編成委員会の答申に応じて適切に行われている。</li> <li>周辺の施設や園からの協力を得つつ、教育の場を確保している</li> <li>教育課程編成委員会が開催されている</li> <li>講師や実習の打ち合わせを毎年実施している。</li> <li>教育課程編成委員会の開催により適宜見直しが行われている</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>実習先等との連携を密にしている</li> <li>大学など関連団体との連携は強化している。</li> <li>教育課程編成委員会、評価委員会などを行っていることで行われていると考える</li> </ul>
3	

成績評価、単位認定の基準は明確になっているか



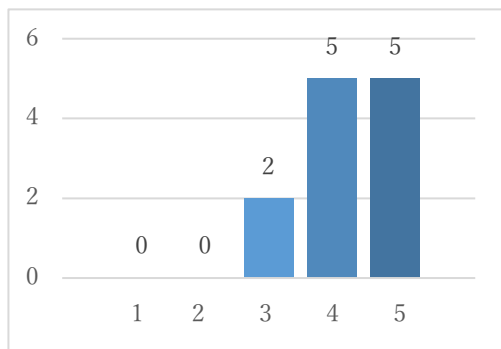
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>学則とシラバスで明記されている。</li> <li>学則明記されている</li> <li>基準を設け、明確にしている。</li> <li>学則に基づきシラバスが作成され基準が明確になっている</li> </ul>
4	シラバス等で明確にしている
3	実技の評価基準の不明瞭差が見受けられる

授業評価の実施、評価体制があるか



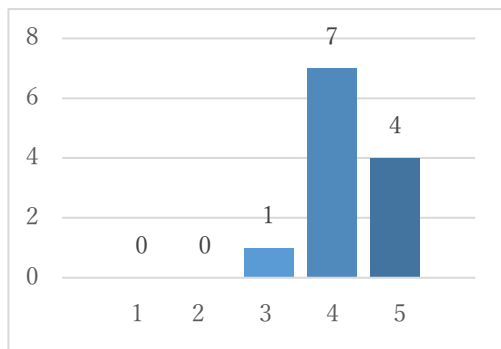
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>教職員自己評価と学校長面談を通じて適切な評価が行われている。</li> <li>学生アンケートの実施。公開授業は昨年度に続きコロナの状況により見合わせている</li> <li>学生アンケートを実施している。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ渦前は公開授業で評価されていた</li> <li>学生アンケートを実施し、評価を行なっている。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業評価は行われている。改善に向けた場の充実が必要</li> <li>学科内での見直しや、学生アンケート等を行っている</li> <li>現在は特段行われていない。</li> <li>コロナ禍で学内専任教員授業評価の実施ができていない</li> </ul>

職員の能力開発のための研修が行われているか



5	<ul style="list-style-type: none"> <li>学園内の教職員研修のほか、専門職能団体が主催の研修会へ参加することが出来ている。</li> <li>全体での研修はとても刺激になり、良い機会を与えていただいていると感じております。また、学科内でも時間的にも費用についてもサポート体制をとっていただいています。</li> <li>年3回教職員研修実施 学外の研修は参加できる環境にある</li> <li>学園研修会が開催されている</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>学園独自での研修会や各専門職の研修会の参加など学習の機会を頂けている。</li> <li>定期的に研修が行われている。</li> <li>年に2回は実施している。</li> <li>学内外で行われている</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>学園全体で年に3回研修が行われている。</li> </ul>

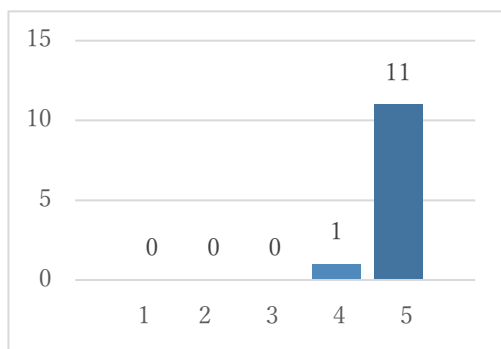
クラス担任と教科担任の連携を密にし、学生の実態にあった指導法の確立に努めているか



5	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学生の情報を共有し、適宜対応している。</li> <li>• 必要に応じて適宜に情報交換することが出来ている。</li> <li>• 授業前後に学生の現状報告を実施</li> <li>• その都度共有が図れている</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学科で情報を共有し、指導に役立てている。</li> <li>• 情報交換・共有を行っている</li> <li>• 学生の情報は共有している。</li> <li>• コミュニケーションを取るようになっている</li> <li>• これからもより、学生と講師の先生と連携をとっていただきたいと感じています。</li> </ul>
3	

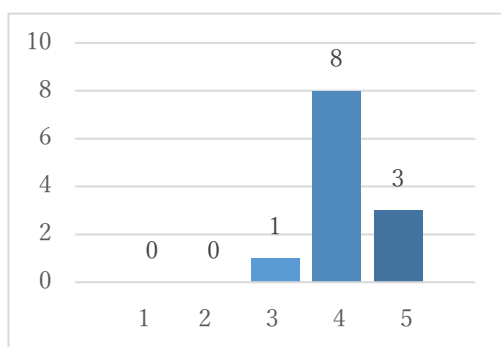
IV 学修成果

就職率の向上は図られているか



5	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 地域の企業、施設等と連携を図りながら就職支援をしている。</li> <li>• 学生の個性を踏まえつつ教員の行える最善が尽くされていると感じる</li> <li>• 100%の就職率</li> <li>• 就職セミナーを通じて行われている。</li> <li>• 就職率 100 を維持している</li> <li>• 就職希望者 100%</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 個人面談や企業との連携により向上を図っている</li> </ul>
3	

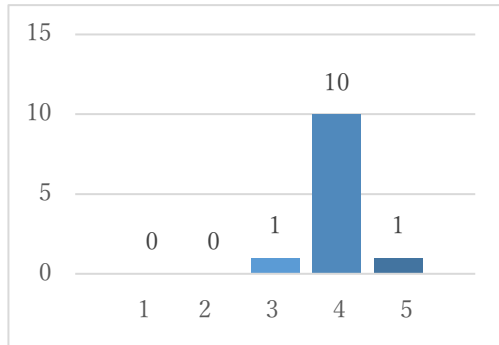
退学率の低減は図られているか



5	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 学生・保護者との関わりを重視して連携を図っている。</li> <li>• クラス担任を中心に、学生に寄り添った対応が図られている。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 努力している。</li> <li>• 学生の様子も多様化しており、より柔軟な対応が必要</li> <li>• 復学者もおり低減につながっていると感じる</li> <li>• これからも力を入れていきたいと考えています。</li> <li>• 学生の個性に合わせた体制が不十分に感じる。</li> <li>• 今年度は現在退学者はいないが、休学者が1名、体調不良で休みがちな学生がいる 柔軟に対応し、保護者と連携を図っている</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 昨年度より減少</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 個人面談等を行い学生把握・低減に努めている</li> </ul>

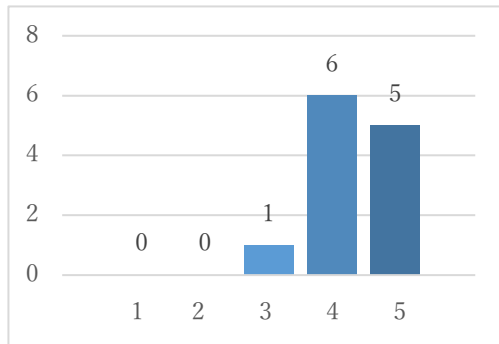
### 卒業生・在校生の社会的な活動及び評価を把握しているか



5	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 卒業生からの情報が得られるような関わりを作っている。</li> <li>• 卒業生の活躍を具体的に把握することが叶っていない。</li> <li>• 就職先が実習先であったり、衛生士会等を通して活動状況を把握している</li> <li>• 地域連携により情報を得られる環境である</li> <li>• クラスルームなどのツールを使用している</li> <li>• 卒業生の把握はしきれていない</li> <li>• 全員の活動は把握できていない</li> <li>• 在校時の連絡網を残し、継続して連絡を取れる体制を取っている</li> </ul>
3	

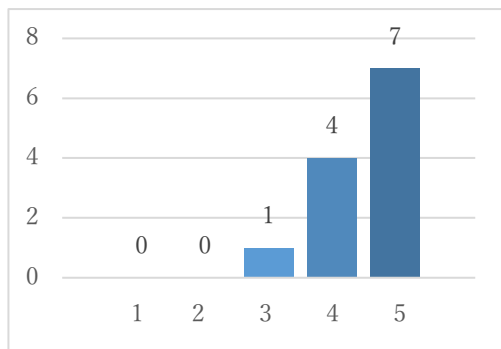
## V 学生支援

### 学生相談に関する体制は整備されているか



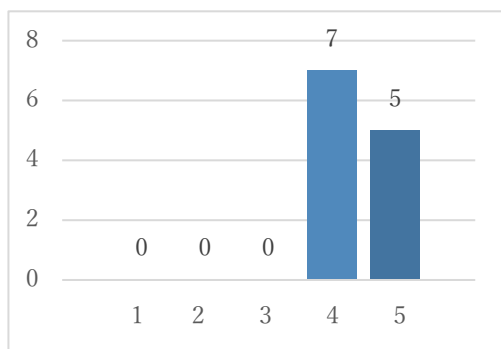
5	<p>担任だけではなく、学科長も身近な存在として多くの学生が相談している。登校中だけではなく休日や夜間にもしっかり対応されている。</p> <p>クラス担任を中心に、学生に寄り添った対応が図られている。</p> <p>担任を中心に学科全員で相談に応じている</p>
4	<p>個人面談を重視している。</p> <p>担任以外の職員も学生の支援を実施している</p> <p>担任だけでなく学科としての体制を取っている</p> <p>担任、担任ではない教員で、学生相談のニーズに合った対応を行っていると感じます。</p> <p>クラス担任を中心として相談体制がとれている</p> <p>担任・学科長・学科職員で相談を共有し統一した体制を心掛けている</p>
3	<p>学科全教員でサポートにあたってはいるが、十分な時間を確保できていないように感じる</p>

## 学生の経済的側面に対する支援は整備されているか



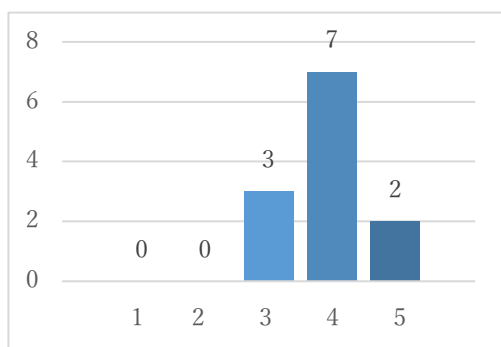
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>独自の奨学金制度がある。</li> <li>学園独自の奨学金や公的な支援について手続き等を含めた支援が行われている。</li> <li>学校独自の奨学金制度、分納にも応じ、各家庭事情に合わせて対応できている</li> <li>奨学金制度の充実化で整備されている</li> <li>学校独自の奨学金制度がある</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校独自の支援もある。</li> <li>学校独自の奨学基金制度や修学支援新制度の整備など</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援の充実が整ってきていると思う</li> </ul>

## 保護者と適切に連携しているか



5	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じてしっかりと連絡を行っている。</li> <li>クラス担任を中心に対処が図られている。</li> <li>担任を中心に状況に応じて連絡を取り連携している</li> <li>父母協力会もあり連携している</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>保護者とのコミュニケーションも取っている</li> <li>問題のある学生については特に保護者と連携を図っている。</li> <li>状況に応じて保護者へ連絡を取りながら支援している</li> <li>状況により連絡を取り、連携を意識している</li> </ul>
3	

## 卒業生への支援体制はあるか

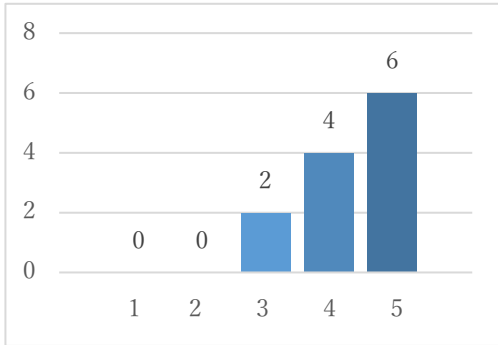


5	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援体制ではないが、卒業生の仕事や転職の相談にも真摯に対応されている。</li> <li>卒業後も相談窓口となり再就職等の支援を実施している</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談を受けた場合は支援を行っている。</li> <li>卒後も気軽に相談できる窓口として、再就職支援等が行われている。</li> <li>在学中から卒業後の支援体制を周知している</li> <li>研修会などの周知をしている。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>相談があれば対応しているが窓口はない</li> <li>つながりのある学生はいるが支援体制とまでは言えない</li> </ul>



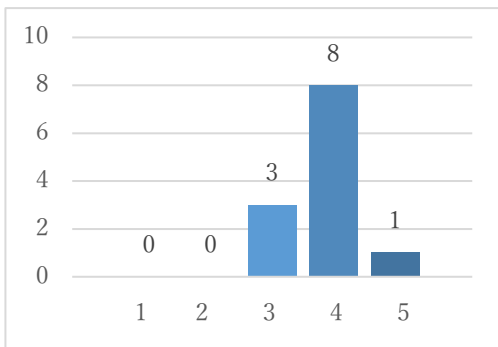
	<ul style="list-style-type: none"> <li>退職・再就職等相談を受けた場合は、可能な限り対応している</li> </ul>
--	--

LHRなどを効果的に活用し、職業観の育成に努めているか



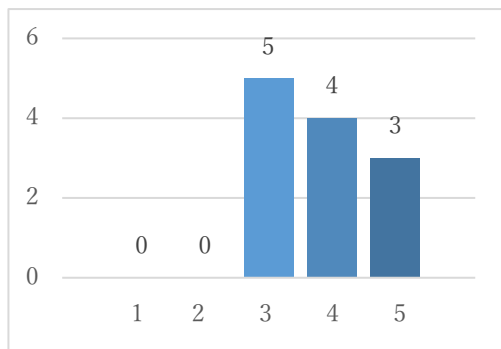
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>各授業の補足等に有効に活用されており、必然的に職業観の育成に繋がる。</li> <li>LHR以外にも授業や指導時に努めている</li> <li>LHRのみならず、セミナーや講話等を活用して行われている。</li> <li>HR以外にも、進路指導や授業の中で育成に努めている</li> <li>LHRだけではなく進路指導も活用し努めている</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>歯科衛生士会の学生会員でもあるため、定期的な会報や課外活動での研修会や行事にも参加するよう促している</li> <li>施設の方の講話や独自の科目を設け、努めている</li> </ul>
3	

社会のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか



5	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要最低限の設備のため、提携業者にセミナーを依頼するなどして補っている。</li> <li>現場で急速に発達するICT、DX化に応じた教育環境に不十分さが見られる。</li> <li>専門職として活躍できるような、教育環境に整備されている</li> <li>社会情勢に合わせた資格を考慮し設定されている。</li> <li>その時その時のニーズに対応した環境整備を心掛けている</li> <li>最新の情報が得られるような体制をとっている。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>多目的(障害者用)トイレがない 設備が老朽化してきており、学生の満足度は低いと思われる(特に冷暖房)</li> <li>時代にあわせ整備を心がけているが十分とは言えない</li> </ul>

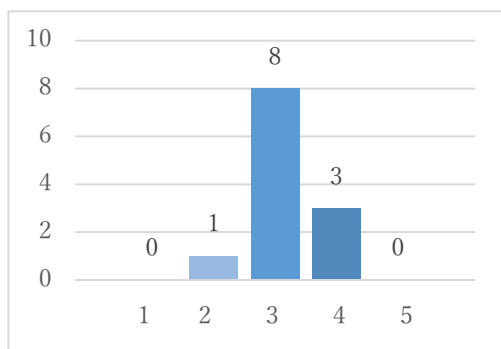
学生が自己理解、自己啓発、自己実現をするための方策が整備されているか



5	<ul style="list-style-type: none"> <li>少人数・クラス担任制である</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場に勤める講師を招聘する等の工夫が図られている。</li> <li>学生の意識の向上に繋がるよう整えている</li> <li>学生の個性や思いを活かせるよう整備が必要である</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>職業イメージを抱けるよう外部講師によるセミナーなどを実施しているが十分とは言えない</li> <li>より学生の個性や魅力を活かす方策の整備が必要である</li> <li>今後より一層の対策が必要だと思う</li> <li>自主性を主体として取り組んでいる。</li> </ul>

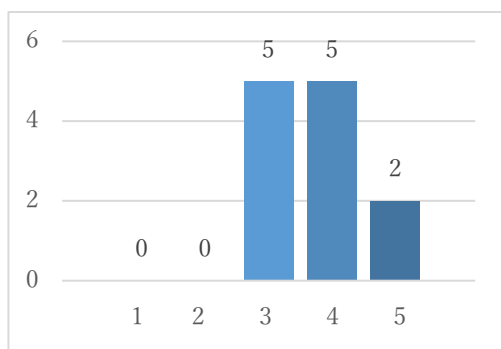
VI 教育環境

施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるように整備されているか



5	
4	<p>ほぼ整備されてはいるが、年数と共に故障が増えている。</p> <p>学内実習などで不十分であると感じる場合がある</p> <p>寒さ・暑さが少し問題であると感じます。</p>
3	<p>時代に合わせ検討しているが十分とは言えない</p> <p>空調・給排水等のインフラ系を中心とした設備の老朽化が散見されている。</p> <p>老朽化により、新しい設備を整備することが望まれる</p> <p>基本的な技術を習得する設備は整っているが、現在の現場環境に即した設備が十分ではない</p> <p>今後より一層の整備が必要だと思う</p> <p>設備の不十分などところがある。</p>
2	<p>エアコンの老朽化や換気能力の低下による酸欠状態により授業への集中度が低下している。</p>

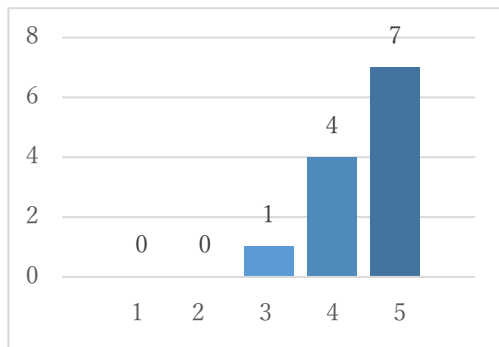
図書室利用の活性化が図られているか



5	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>歯科衛生士科だけでなく共有しているため、使用方法が難しい。</li> <li>雑誌等種類も増え、出入りしている学生は以前より増えたように感じる</li> <li>補講や、演習等で活用されている</li> <li>専門書を利用して調べ物をする授業(公衆衛生活動・卒業研究・国家試験対策等)で図書室を活用</li> </ul>

	<p>する機会がある。これ以外にも学生が自ら興味を持ってもらえるよう書籍の種類を専門書以外にも増やすなど、改善を図る努力をしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• レポート対策や実習時のため活用している</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 活性化までには至っていない</li> <li>• 蔵書の陳腐化が否めず、調べ学習に適していない。</li> <li>• 資料や文献が少ない。</li> </ul>

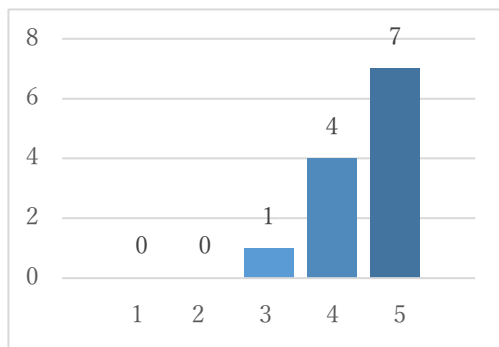
### 防災に対する体制は整備されているか



5	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 避難訓練、防災点検を適切に行っている。</li> <li>• 避難訓練実施している</li> <li>• 定期的な点検及び訓練が実施されている</li> <li>• 定期的な訓練の実施や点検を行っている</li> <li>• 点検や訓練実施で整えられている</li> <li>• 定期的な点検や訓練が行われている</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 定期的な訓練、点検をしている</li> <li>• 法規に準拠した訓練が行われている。</li> </ul>
3	

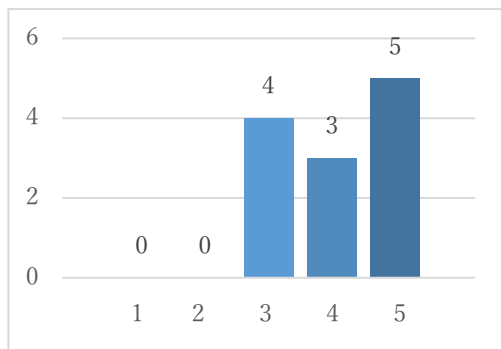
## Ⅶ 学生募集

### 学生の募集は適切に行われているか



5	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 個人情報の取り扱いや入学願書受付期日等に留意し、適切に実施している。</li> <li>• 学則により行えている</li> <li>• 広報を中心に、年間スケジュールにて適切に実施できている</li> <li>• 高校訪問の回数が増え、職員の意識も変わってきているのではないかと思います。</li> <li>• 高校訪問の実施や進学相談会への参加、広告等を活用した募集活動が適切に行われている。</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 進学相談会への参加やオープンキャンパスの実施、高校への訪問などに取り組んでいる</li> <li>• その年度のニーズに対応するよう心掛けている</li> <li>• 広報活動は充実している。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 人数現れている</li> </ul>

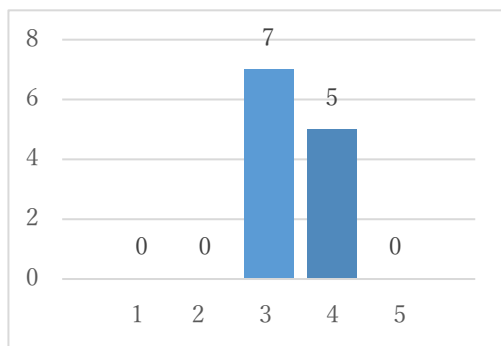
学生募集活動について、教育成果は正確に伝えられているか



5	<ul style="list-style-type: none"> <li>パンフレット、リーフレットで周知活動している</li> <li>試験合格率や就職率を全面的に推し出している。</li> <li>国歌試験の合格率、就職率等積極的に活用している</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>所属学科以外の学科は伝えが足りていないように思う</li> <li>他学科の把握を強化していくことが必要であると感じます。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>より一層の周知が必要だと思う</li> <li>不十分なところが見受けられる。</li> <li>行われている</li> </ul>

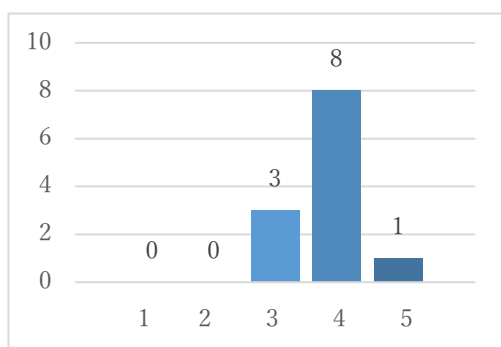
Ⅷ 財務

中長期的に学校の財政基盤は安定していると言えるか。



5	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>少子化による学齢人口の減少は少なからず財政基盤に影響していると考えます。</li> <li>学生募集を着実に行っていきたいです。</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>学生数が確保できていないため、安定しているとは言えない</li> <li>学生数が低迷しており安定しているとは言えない</li> <li>学生確保が最重要だと思う</li> <li>学生人数が減っているため安定していない</li> </ul>

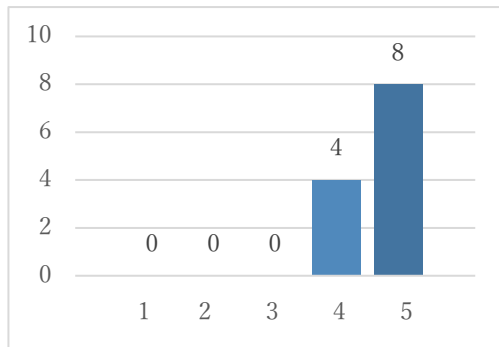
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか。



5	
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>年度初めの職員研修にて理事長より伝えられている</li> <li>項目にもよるのではないかと</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>老朽化した施設設備の改修等に係る予算の更なる上積みが必要である。</li> </ul>

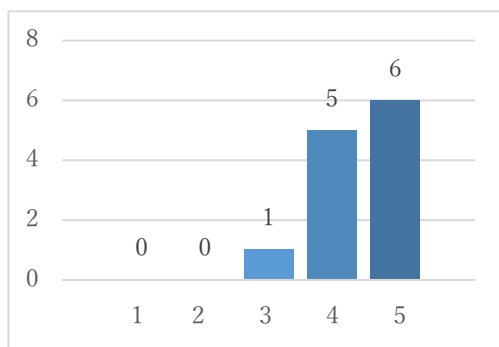
## IX 法令等の遵守

法令、専門学校設置基準等の遵守と適切な運営がなされているか



5	<ul style="list-style-type: none"> <li>学則に基づいている</li> <li>調査の実施により適切に運営されている</li> <li>運営されている</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切にされていると思う</li> </ul>
3	

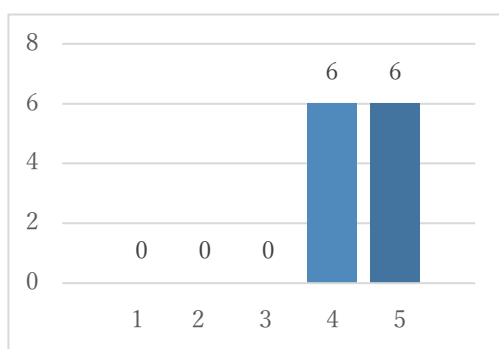
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか



5	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人情報の取り扱いについてアンケート調査を行っている</li> <li>使用の際は本人及び保護者の方の許可・同意を得ている</li> <li>取り扱いには充分注意を払っている</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>常に留意するようにしている</li> <li>ICTにより変化する個人情報の取扱いについては、より教員研修が必要である</li> </ul>
3	

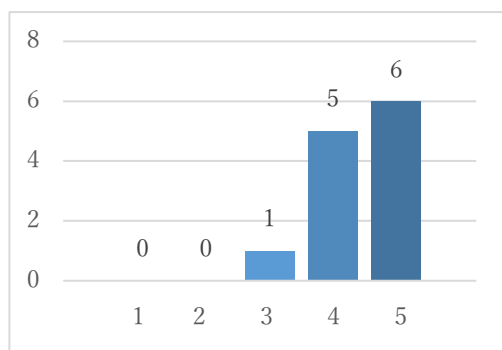
## X 社会貢献など

学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか



5	<ul style="list-style-type: none"> <li>歯科衛生士科では歯科医師会と歯科衛生士に向けての行事を行った。</li> <li>地元中・高校の訪問もあり、地域貢献できている</li> <li>従来通りの活用に踏まえ、39 キャンパスでの CBT も行われており、活用がされていると感じます。</li> <li>地域(一般)に開放し、貸校舎として活用して頂いている</li> <li>コロナ禍でできていない時期もあった</li> <li>関連団体等で貸校舎として利用していただいている</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>市の事業受託や校舎貸し出しなどを実施している。</li> <li>企業主導型認定こども園こどもの国ステラの運営。</li> <li>外部への施設活用を重視している。</li> <li>可能な限りニーズに対応していると思う</li> </ul>
3	

学生ボランティア活動を奨励・支援しているか



5	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナでボランティアが減少しているが、周知支援している</li> <li>コロナによりここ数年足踏み状態ではあるが、徐々に依頼が増え学生へ公開し参加を促している</li> <li>学生に参加を促し支援している</li> <li>ボランティアの依頼があった場合には学生へ公開している</li> </ul>
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>まだ感染症の影響もあるかと思いますが、今後地域とのつながりを学生が持つことが出来るようにより支援していきたいです。</li> <li>掲示やHRを活用して活動の紹介、募集を行っている。</li> <li>参加を促し、必要があれば職員も参加するようにしている</li> </ul>
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティア活動を周知している。</li> </ul>

ホームページ用

**【総評】**

アンケート結果から職員の尽力が評価として出ている。

校舎の修繕等については予算の関係もあるので、随時修繕していく取組みになることは理解できる。

少子化の時代で学生確保が第一の課題になるが、SNS等の発信を活用して周知していく事が大切になる。

現在も行っているが、今後もより一層のアピールが必要となる。

同様に保護者の方々へも、より一層学校を知って頂く広報活動を期待する。

特に歯科衛生士の業務内容をより理解してもらうためにも、早い段階の

年齢である小学生・中学生を対象にした活動を取り入れ、職業意識を高め

て行ってほしい。